

燕市産トマトを小中学校の子どもたちへ

－ 燕地区園芸協会が「トマト」を学校給食へ寄附 －

本格化なトマトの出荷シーズンを迎えたことを報告するために、燕地区園芸協会の役員が市長を表敬訪問します。

その際、小中学校の子どもたちから地元産のトマトを味わってもらい、元気になってもらおうと、完熟トマト 50 箱を学校給食用にご寄附いただきます。(当日は目録のみ)

【表敬訪問】

- 1.日 時：5月28日(木) 午後1時30分～
- 2.会 場：燕市役所302会議室



【寄附について】

- 1.内 容：「トマト(桃太郎)」50箱(約200kg)

※桃太郎は、ふっくらと丸い形をした大玉トマトの代表品種で、甘みと程よい酸味、しっかりした果肉が特徴です。燕市はトマトの生産量が県内第2位で、その多くを桃太郎が占めています。

- 2.日 程：7月2日(木) 午前7時30分～ 西部学校給食センター
7月3日(金) 午前7時30分～ 東部学校給食センター
(いずれも同日の給食に提供されます)

〈参考〉

もとまちきゅうりを学校給食に提供しました

本町そ菜出荷組合よりご寄附いただいた「もとまちきゅうり」は5月19日(火)に市内小中学校の学校給食で「もとまちきゅうりのさっぱり和え」として提供されました。



本件についてのお問い合わせ先
燕市 産業振興部 農政課：酒井
電話：0256-77-8245(直通)